

# 郡山公民館だより

こ  
お  
り  
や  
ま

子どもから  
大人まで  
理想に燃えて  
躍動する  
学びの館

令和7年 2月号  
郡山公民館  
鹿児島市郡山町168  
電話 298-2220  
fax 298-2231

## 【2月の行事予定】

- 1日(土) 5月分貸館受付開始
- 6日(木) 第2回公民館運営審議会
- 7日(金) 自主学习グループ連絡協議会
- 13日(木) 第10回八重大学(閉講式)  
第3回八重大学運営委員会
- 14日(金) 第3回地域文化協会理事会



## 八重大学で心が癒され明日へのエネルギーも・・・

社会教育指導員 矢野 智

今年も早朝の空気の中をジョギングして季節の変化を満喫できる幸せを感じています。昨年度から八重大学(高齢者講座名)を担当させていただいています。この講座では、高齢者のニーズに応じた様々なジャンルが散りばめられた講演等を年間10回計画しています。

中でも昨年11月に実施した文化講演会を兼ねた第7回八重大学は、フリーアナウンサーの二見いすず先生による、演題「花に水 人に言葉」の講演で、特に「普段何気なく使っている言葉は、人を傷つけることも癒すこともできる」という教えや「幸せはささやかであるが極上」「幸せはさがすより感じる心をもちましよう」「行く言葉が美しければ、来る言葉も美しい」等の座右の銘やことわざの紹介は印象深いものでした。

また、二見先生はさまざまな場で心に響く素敵な言葉を見つけるとすぐにメモを取られるそうで、ぜひ、見習いたいものだと思います。講演だけではなく、早口言葉で言葉遊びをする場面もあり、会場の皆さんと一緒に笑顔で口ずさむ様子がとても印象的で、脳トレにもつながりました。

今回も集われた方々が満足そうに帰られる様子を見ると、心にさわやかな風が吹き込まれ、明日へのエネルギーもいただいたのではないかと思います。

今年度の講演もあと1回残すのみとなりました。来年度も八重大学だけでなく、様々な講座へ積極的に申し込んでいただけたら、元気をもらおうと思います。



## 1月の八重大学



1月9日(木)に実施しました八重大学は、藤間流千寿会の皆様による雅な日舞から始まりました。講演は、かごしま弁研究家・かごしまことば塾塾長の橋口満先生による「かごしま弁あれこれ」で、私たちが使ってきた鹿児島弁が万葉集の時代の文法や音韻を温存していたり、宮中の女房言葉が残っていたりすること等、美しい言葉であることを再認識させて頂きました。



## 来年度の八重大学にも御参加ください

2月の八重大学閉講式で今年度の予定を無事終了することができます。これもひとえに受講して下さった、運営委員を始めとした128名の受講生の熱い応援があつての事と感謝いたします。来年度も10名の素晴らしい講師の方々を予定しています。お誘い合わせの上、是非、御参加ください。

〔開催日時〕5月～2月の第2木曜日  
9:15～11:20  
(11月のみ、10:00～11:20)

〔芸能発表〕6月～2月(11月を除く)

※ 詳細な計画につきましては別途ご案内いたします。



### 第32回郡山新春書き初め大会



1月6日(月)午前、地域内の小学生16名が公民館研修室に集い、新春書き初め大会を開催しました。講師は、地域文化協会の竹苑会と公民館自主学習グループの墨友会の8名の方々にお願いし、指導してもらいました。

参加者は新春の早朝に、真っ白な半紙にたっぷりと墨を浸した毛筆で黒々と書をしたため、右下の写真にあるようにそれぞれの作品を書き上げていました。中には初めて筆を持つ児童もいて、最初は慣れない筆使いに悪戦苦闘していましたが、講師の方々の丁寧な指導のもと、最後には、線の太い勢いのある作品を書き上げました。

日常の筆記用具にシャープペンやボールペン等を使うことが多くなり、毛筆がすっかり忘れ去られそうな日々ですが、毛筆で書かれた文字に親しみ、その格調の高さを味わい、もう一度見つめ直す良い機会になってくれることを願っています。



### 第45回 公民館新春かるたとり大会

1月13日(月)西原商会アリーナ(武道場)で標記の大会を75名の参加者を集めて開催しました。

読み手から「難波津に咲くやこの花ふゆごもり～、今は春べと咲くやこの花～」。一呼吸おいて「ちはやぶる～」と上の句が読まれたとたん「はい!」と元気な声が会場内のあちらこちらで上がり、手に汗握る熱戦が繰り広げられました。

郡山公民館の受講生からも6名の講座生が参加し、左上にあるようにA級(小5・6年経験者)・B級(小5・6年初受講生,小3・4年経験者)・D級(小2年以下)の全てで準優勝するなど活躍をしました。



【A級準優勝】 【B級準優勝】 【D級準優勝】

### さつま郷句

新け年も やっぱい貧乏 びんぼ

日記帳 新し かまま 年も暮れ

山下 ねったば

境田 西隆

### 図書室からのお知らせ

【◇ 「白へび」の絵の掲示 ◇】  
(2月1日(土)～28日(金))  
郡山小学校司書の井亀 亜美(いがめ つぐみ)先生が描かれた干支のへびの絵をお借りして1階の談話スペースに展示します。壁一面を覆う大きな紙に描かれた、清らかな優しい表情の白へびです。是非、ご覧ください。



【白蛇は、財運や繁栄をもたらす神として信じられている弁財天の使いとされている縁起の良い動物です。】

【◇ 郡山地区読書活動巡回展 ◇】  
(2月1日(土)～2月16日(日))  
公民館図書室前の廊下に各学校で選ばれた児童・生徒の読書ゆうびんを掲示します。お勧めの本を絵や文章で紹介されていて、その本を読みたくなるような作品ばかりです。図書室にお寄りの際は、是非、ご覧ください。



【昨年度の展示の様子】